広報誌　第７号

≪発行元≫
千葉県障害者就業・生活支援センター
連絡協議会 会長　國島　弘

千葉県障害者就業･生活支援センター連絡協議会だより

挨拶

今年の1月20日に国が「障害者の権利に関する条約」に批准し、2月19日から発効することになりました。政府はこの批准に向けて、昨年までに障害者基本法や障害者差別解消法を成立させてきましたが、私たちが中でも注目すべきところは、この条約の第27条「労働及び雇用」の項で、「締約国は、障害者が他の者との平等を基礎として労働についての権利を有することを認める。」ことが謳われている部分だと思います。

一方、昨年厚生労働省は2018年4月から精神障害者の雇用義務化を決めました。1960年に「身体障害者雇用促進法」が制定されてから、16年後の1976年に身体障害者の雇用が義務化され、それからほぼ20年後の1997年に知的障害者がやっと雇用義務の対象となりました。しかし、精神障害者の義務化には雇用促進法の成立から約60年と半世紀以上の歳月が必要だったということになります。

障害者を雇用する企業にとっては、雇用率の引き上げに加えて、精神障害者の雇用義務化へ向けての動きが加わり、大変厳しいという捉え方をされているところが多いようです。当然、国もそれらに対して様々な支援策を打ち出していますが、医療機関やハローワーク、地域障害者職業センター、中ポツセンターなどの支援機関が、相談や支援を提供できる体制を整えたり、現行の障害者トライアル雇用の利用期間を延長する等の制度の見直しをしたり、精神障害者の雇用管理のノウハウの蓄積や普及を図っていくこととしています。

いずれにしても、障害者を取り巻く世界的な流れの中で、我が国も次々と新たな動きを展開していくことになりますが、大切なことは私たち中ポツセンターがその中で果たすべき役割は何なのか、はっきりとした立ち位置を確認しておくことではないかと思います。上記の様に精神障害者の雇用義務化に向けた動きの中でも、中ポツセンターに求められる役割は益々大きくなることが予想されます。しかし、私たちはあくまで障害を持つ人たちの視点に立って、彼らの働きたいと願う気持ちを支援する者としての役割を忘れない様にしていきたいと思います。

千葉県障害者就業･生活支援センター連絡協議会
会長　國島　弘

～平成２５年度千葉県障害者就業・生活支援センター第２回スタッフ研修報告～

２月２０日（木）に千葉市ビジネス支援センターで、千葉県精神保健福祉センター様にご協力いただき、「精神障害者職業リハビリテーション研修」を開催いたしました。

研修の内容につきましては、以下の２本立てとなります。

①「診察室で『働きたい』と言われたら？～精神科医のかんがえているコト～」
　ほっとらいとサポート地曳網、林　重充先生による講演

②「精神障害者社会適応訓練事業について」
　精神保健福祉相談員の杉浦　望様より、事業内容の説明･課題、平成２５年度の実績報告

①では各センターの質問事項に対し、林先生より精神科医の切り口でご回答いただきました。支援の現場で、精神科医との関係について悩みを抱えているセンターもある中で、林先生のお話は、中ポツセンターのスタッフとは違う視点でのお話しも多く、精神科の現場を垣間見るこができました。今後の精神科医との関わりのきっかけを教えていただいたように思います。②では杉浦様より、精神障害者社会適応訓練事業の説明とともに、実例による実績の報告をいただきました。いくつかの中ポツセンターからは、次年度の活用に向けた質疑もあり、精神障害者の就労支援に広がりを見せる期待を感じました。

平成３０年には、精神障害者の雇用義務化がスタートします。中ポツセンターとしてどのようにその瞬間を迎えるか、問われているのかもしれません。

今後、研修部会としても、重要なテーマとして考えていきたいと思います。

大久保学園　市橋健一

「働く精神障害者からのメッセージ発信事業」中央就業セミナーを開催しました。

平成26年3月2日（日）船橋市民文化ホールで「働く精神障害者からのメッセージ発信事業」中央就業セミナーを開催しました。今回は、特定非営利活動法人全国精神障害者就労支援事業所連合会から依頼を受け、NPO法人ワークス未来千葉がここ千葉県で本セミナーを開催する運びとなりました。セミナー当日は、気温が下がり冷たい雨が降るという悪天候にも関わらず、事前の申込では100名を超える精神障害者ご本人、およびご家族から参加申込があり、当日は200名を超える多数の方々にご参加いただくことができ、セミナーの主旨である「働く喜びをひろげよう」という目的が果たせたのではと嬉しく思います。

シンポジウムにおいては会場に足を運んでくれた方たちが「働きたい」「働けるかも」という気持ちになってくれることを第一に考え、多様な働き方、雇用をすすめる3社の職員、雇用側の方々にメッセージを伝えていただきました。精神障害者雇用のモデルケースとしてSMBCグリーンサービス株式会社、精神障害者の「働く」可能性を拡げる社会福祉法人みづき会、そして精神障害者の雇用を始めたばかりで奮闘中のロジスティックスオペレーションサービス株式会社と、それぞれの特色をしっかりと発信していただきました。「働く」と一言でいっても、登壇者の働き方や働くことへの想いには個性があり、シンポジウムはとても身のある内容になりました。セミナー終了後のアンケートでは、なんと96.1％の方が「とてもよかった」「よかった」と回答して下さいました。また、今回このセミナーに「初めて参加した」という方が81％に上り、このセミナー参加者のすそ野が広がったことを実感できました。

このような結果を残す事が出来たのは、このセミナー開催にあたり実行委員や当日スタッフとしてご協力いただいた皆様や、広く周知・広報して下さった皆様の多大なお力添えのおかげです。この場をお借りして感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

千葉障害者キャリアセンター　藤尾健二

平成25年度第2回障害者就業・生活支援センター連絡協議会連絡調整会議報告

２月２７日（木）に千葉市障害学習センターにて、当該会議が開催されました。國島会長の挨拶、初参加者の自己紹介に続き、事務局より連絡協議会の活動報告が、また各部会より部会の活動報告がありました。参加機関からの報告・情報提供に続き、今回初の試みとして、「ナカポツの現状と課題、今後の在り方について」をテーマにシンポジウムを行いました。はーとふる、あかね園、東総就業センター、中里の4センターがそれぞれの圏域の現状や課題等を発表しました。それぞれのセンターの特徴がよく現れ、シンポジウムを通して、参加者間での情報の共有が深まり、今後の連携において非常に有意義な機会となったと感じます。

山武ブリオ　川上葉子

平成25年度障害者就労促進チャレンジ事業報告

当協議会が千葉県産業人材課より受託している障害者就労促進チャレンジ事業。①企業への理解促進、②障害のある人たちの意識改革、③職場実習の実施という3本柱で進めました。

○企業等の理解促進（企業向け見学会・法定雇用率未達成企業相談会）

・企業向け見学会は6ヶ所で開催し、各圏域で特色のある業種、今後雇用が伸びていくと思われる業種で、既に障害お持ちの方がいきいきと働かれている企業を見学させていただきました。全体で30企業17機関計85名の方にご参加いただきました。

・今年度初めて実施しました法定雇用率未達成企業相談会は8ヶ所で開催されました。参加企業には就労移行支援事業所等を見学していただき、実際に障害者を雇用した際のイメージをつかんでもらえるような取り組みを行いました。こちらには34企業20機関計94名の参加をいただきました。

・見学会、相談会を行った後、実際に障害者雇用を始めた企業が既に11社にのぼるのは嬉しい限りで、この事業の成果であると感じました。

○障害のある人等の意識改革（障害者向け見学会）

「働きたいけど自分には無理だろう･･･。働きたいけどどんな仕事があるの？」などをお考えの障害をお持ちの方に、就労されている障害当事者の仕事ぶりや企業の様子を見ていただき、「自分にもできるかも！」という自信をつけていただくために行った見学会です。今年は3圏域で実施し、結果として36名が参加され、現時点で10名が企業に就職されました。今まで就労は難しいだろうと考えていた障害当事者やその周りの方が、就労に目を向ける良いきっかけになったのではと感じました。

○短期職場実習

企業側と障害がある人への「働く」ことへの理解を深めるために実施しました。59企業に対し82名の方が実習を行うことが出来、さらに実習をきっかけに就職された方は43名に上りましたが、双方とも、まずは体験実習でイメージしたいという希望が多く、お互いを知っていただくよい機会になったように感じました。

ご協力、ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました！

ふる里学舎地域生活支援センター　本郷宏治

障害者就業・生活支援センター　一覧

名　称	郵便番号	住　所	電話番号	FAX番号
障害者就業・生活支援センター あかね園	275-0024	習志野市茜浜3-4-6	047-452-2718	047-408-1050
障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター	261-0002	千葉市美浜区新港 43番地	043-204-2386	043-246-7911
障害者就業・生活支援センター ビック・ハート柏	277-0005	柏市柏1-1-11 ファミリかしわ3F	04-7168-3003	04-7168-3006
障害者就業・生活支援センター 東総就業センター	289-2513	旭市野中3825	0479-60-0211	0479-60-0212
障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター	290-0265	市原市今富1110-1	0436-36-7762	0436-36-7612
障害者就業・生活支援センター 就職するなら明朗塾	285-0026	佐倉市鏑木仲田町9-3	043-235-7350	043-235-7351
障害者就業・生活支援センター 山武ブリオ	299-3211	山武郡大網白里町細草 3221-4	0475-77-6511	0475-77-3399
大久保学園 障害者就業・生活支援センター	274-0054	船橋市金堀町499-1	047-457-7380	047-457-7131
障害者就業・生活支援センター 中里	294-0231	館山市中里291	0470-20-7188	0470-28-2080
障害者就業・生活支援センター エール	292-0067	木更津市中央1-16-12 サンライズ中央1F	0438-42-1201	0438-25-5250
障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸	271-0047	松戸市西馬橋幸町117 ロザール松戸109号室	047-343-8855	047-343-8860
障害者就業・生活支援センター 香取就業センター	287-0101	千葉県香取市高萩 1100-2	0478-79-6923	0478-75-1688
障害者就業・生活支援センター 夷隅ブリオ	298-0004	いすみ市大原8748-5	0470-62-6641	0470-62-6642
障害者就業・生活支援センター 長生ブリオ	297-0012	茂原市六ツ野2796-40	0475-44-7797	0475-44-7798
障害者就業・生活支援センター いちされん	272-0026	市川市東大和田1-2-10 市川市分庁舎C棟内	047-300-8630	047-300-8631
障害者就業・生活支援センター はーとふる	278-8550	野田市鶴奉7－1 野田市役所内1階	04-7124-0124	04-7124-0124

ホームページもご覧ください
http://www.chiba-centernw.com/

長生ブリオ開所のお知らせ

休止中であった長生ブリオを2014年7月より再開します。長生圏域での就労支援ネットワーク基盤を再構築し、支援にあたるつもりでおります。どうぞ宜しくお願い致します。

編集後記・広報部会より

先日閉幕した冬季オリンピック、パラリンピック、6月に行われるサッカーW杯と今年は世界的なスポーツの祭典が続きます。羽生選手の華麗な演技やレジェンド葛西選手の力強いジャンプ等、スポーツの与える勇気や感動の大きさ、国民が一丸となり応援する一体感を実感しました。

連絡協議会（中ポツセンター）も地域の発展に少しでも寄与できるよう、全センターが一枚岩となり取り組んでいきたいと思います。

事務局

名　称：千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会
障害者就業・生活支援センター
ふる里学舎地域生活支援センター
住　所：千葉県市原市今富1110-1
電　話：0436-36-7762
FAX：0436-36-7612
E-mail：fgakusya-shien@abelia.ocn.ne.jp